



平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年5月8日

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション

上場取引所 東

コード番号 3097 URL <http://www.monogatari.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長・COO (氏名) 加治 幸夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 高津 徹也

TEL 0532-63-8001

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第3四半期の業績(平成25年7月1日～平成26年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	19,673	19.0	1,546	1.4	1,595	△1.2	943	4.5
25年6月期第3四半期	16,522	22.0	1,524	13.6	1,616	15.9	901	16.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	175.64	174.62
25年6月期第3四半期	182.03	180.82

(注) 当社は、平成25年12月16日を払込期日とする公募増資により普通株式1,000,000株を発行しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第3四半期	16,888	9,518	56.3	1,588.48
25年6月期	12,467	5,761	46.1	1,155.07

(参考) 自己資本 26年6月期第3四半期 9,509百万円 25年6月期 5,750百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	12.00	—	15.00	27.00
26年6月期	—	15.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,641	17.9	2,144	14.2	2,220	11.0	1,294	19.7	234.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期3Q	5,987,382 株	25年6月期	4,979,582 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年6月期3Q	748 株	25年6月期	748 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期3Q	5,369,535 株	25年6月期3Q	4,954,740 株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は、平成25年12月16日を払込期日とする公募増資により普通株式1,000,000株を発行しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、平成26年5月8日付にて、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成25年12月16日を払込期日とする公募増資により普通株式1,000,000株を発行しております。平成26年6月期の通期業績予想に記載の1株当たり当期純利益は、上記公募増資による普通株式1,000,000株の増加を加え、算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による金融政策等を背景に緩やかな景気回復の兆しが見られ、平成26年4月の消費税増税に伴う駆け込み需要により個人消費は増加傾向で推移したものの、増税後の消費マインドの減退懸念や原材料価格等の上昇、海外景気に対する不安が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、一部に景気回復の兆しはあるものの、原材料価格やエネルギー価格の上昇によりコスト面での負担が増すなど、引き続き経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境の中で当社は、経営理念「Smile&Sexy」のもと、経営目標である「お客様の心のリラックス」を実現するために、以下の2つの項目の底上げを行って参りました。

①お客様が持つ期待感の遥か上をいく「付加価値」を常に創造するために業態開発、業態改善を絶え間なく続ける「開発力」

②ホスピタリティ溢れ、お客様のニーズを先読みして行動できるプロフェッショナル性が高く、個性を發揮できる「人財力」

その上で、成長力のある業態を中心とした新規出店を推し進めるとともに、既存顧客の満足度向上や新たな顧客創造のために、各業態における既存店舗の品質・サービスレベルの向上、新メニュー開発、積極的な販売促進活動などの施策に取り組み、各ブランドの確立に努めて参りました。

また、当社は「焼肉きんぐ」及び「寿司・しゃぶしゃぶ食べ放題ゆず庵」を中心とした新規出店のための設備資金に充当することを目的に、平成25年12月16日を払込期日とする公募増資を実施いたしました。今後の持続的な成長の実現を目指すとともに財務体質の一層の強化を図り、強固な経営基盤の確立を目指して参ります。

店舗展開につきましては、直営店において15店舗の新規出店と2店舗の閉店を、フランチャイズ店において12店舗の新規出店2店舗の閉店を実施いたしました。これにより、当第3四半期会計期間末におけるチェーン全体の店舗数は283店舗（直営店136店舗、フランチャイズ店147店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高19,673,011千円（前年同期比19.0%増）、営業利益1,546,710千円（前年同期比1.4%増）、経常利益1,595,429千円（前年同期比1.2%減）、四半期純利益943,130千円（前年同期比4.5%増）となりました。

当第3四半期累計期間におけるセグメント別の概況については、当社の事業は単一セグメントでありますので、その概況を部門別に示すと次のとおりであります。

焼肉部門におきましては、9店舗の新規出店を実施し、売上高12,008,451千円（前年同期比23.9%増）となりました。

ラーメン部門におきましては、1店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施し、売上高3,083,712千円（前年同期比6.4%増）となりました。

お好み焼部門におきましては、1店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施し、売上高1,488,626千円（前年同期比4.6%減）となりました。

専門店部門におきましては、4店舗の新規出店を実施し、売上高1,338,845千円（前年同期比66.5%増）となりました。

フランチャイズ部門におきましては、焼肉業態で6店舗の新規出店を実施し、ラーメン業態で6店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施し、お好み焼業態で1店舗の閉店を実施しました。売上高については、加盟契約店舗数の増加による売上ロイヤルティ収入及び製品売上等の増加により、1,753,375千円（前年同期比11.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は16,888,251千円となり、前事業年度末と比較して4,420,504千円の増加となりました。これは主に公募増資により現金及び預金が増加したこと、設備投資により有形固定資産が増加したこと等によるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債は7,369,744千円となり、前事業年度末と比較して663,673千円の増加となりました。これは主に買掛金が増加したこと等によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産は9,518,506千円となり、前事業年度末と比較して3,756,830千円の増加となりました。これは主に公募増資により資本金及び資本剰余金が増加したこと、利益剰余金の増加によるものであり、自己資本比率は56.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月期の業績予想につきましては、平成25年8月12日に公表しました内容に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,334,887	5,801,945
売掛金	355,017	467,457
商品及び製品	125,803	157,740
原材料及び貯蔵品	19,613	23,880
その他	387,676	435,364
貸倒引当金	△114	△143
流動資産合計	4,222,882	6,886,245
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,990,735	4,700,871
その他(純額)	1,644,298	2,213,877
有形固定資産合計	5,635,034	6,914,748
無形固定資産		
投資その他の資産	69,321	74,750
差入保証金	1,791,021	1,920,127
その他	750,465	1,093,199
貸倒引当金	△978	△820
投資その他の資産合計	2,540,508	3,012,506
固定資産合計	8,244,864	10,002,005
資産合計	12,467,746	16,888,251
負債の部		
流動負債		
買掛金	716,282	1,120,998
未払法人税等	443,891	263,678
賞与引当金	—	110,685
株主優待引当金	17,269	35,851
その他	2,341,455	2,472,546
流動負債合計	3,518,899	4,003,759
固定負債		
長期借入金	2,117,271	2,204,672
退職給付引当金	226,531	251,819
役員退職慰労引当金	196,020	206,980
資産除去債務	132,467	138,845
その他	514,881	563,668
固定負債合計	3,187,171	3,365,985
負債合計	6,706,070	7,369,744

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,203,662	2,693,584
資本剰余金	1,076,512	2,566,434
利益剰余金	3,470,994	4,249,657
自己株式	△954	△954
株主資本合計	5,750,214	9,508,721
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	728	942
評価・換算差額等合計	728	942
新株予約権	10,732	8,842
純資産合計	5,761,675	9,518,506
負債純資産合計	12,467,746	16,888,251

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
売上高	16,522,877	19,673,011
売上原価	5,244,343	6,504,494
売上総利益	11,278,534	13,168,516
販売費及び一般管理費	9,753,834	11,621,806
営業利益	1,524,700	1,546,710
営業外収益		
受取利息	13,216	15,782
受取配当金	54	71
協賛金収入	63,893	59,766
その他	57,335	32,658
営業外収益合計	134,499	108,278
営業外費用		
支払利息	25,443	24,885
株式交付費	350	23,296
その他	17,042	11,377
営業外費用合計	42,836	59,560
経常利益	1,616,362	1,595,429
特別利益		
収用補償金	4,116	—
特別利益合計	4,116	—
特別損失		
固定資産除却損	11,906	4,471
減損損失	58,478	—
店舗閉鎖損失	—	37,099
解約精算金	60,125	—
特別損失合計	130,510	41,571
税引前四半期純利益	1,489,968	1,553,857
法人税等	588,065	610,726
四半期純利益	901,903	943,130

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年12月16日を払込期日とする公募増資を実施しました。その結果、当第3四半期累計期間において、上記公募増資のほか、新株予約権の行使を含め、資本金が1,489,922千円、資本準備金が1,489,922千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が2,693,584千円、資本準備金が2,566,434千円となりました。

(セグメント情報等)

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。